

ソフトテニス競技要項(訂正版)

2020年度

「令和2年度高知県高等学校体育大会(分散開催)実施について」留意事項

1 【目的】 高知県高等学校体育連盟「令和2年度高知県高等学校体育大会(分散開催)実施について」抜粋

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年度全国高等学校総合体育大会が中止された。今後、安全に部活動が実施できる状況となった場合には、一生懸命取り組んできた生徒たちに、部活動成果の発表の場や大会の設定が必要であると判断し、教育的配慮も含め3年生の出場を可能とする内容で計画し、大会を実施する。

2 【大会開催の条件】 高知県高等学校体育連盟「令和2年度高知県高等学校体育大会(分散開催)実施について」抜粋

- ①通常部活動再開より競技会開催日までに4週間以上の準備期間(生徒の健康・準備等)がとれること。
- ②競技会中、及び開催日直近の7日間において、県内新規感染者が発生した場合は、感染状況により関係機関と確認して開催の可否を決定する。

【競技会開催に向けての対策及び注意事項】

1. 競技会開催場所や競技特性に応じた適切な感染予防対策の実施
2. 三密(密閉・密集・密接)の徹底回避
3. 感染が発生した場合の対応

上記3点のリスクに対する対応が整わない場合には、競技会の中止の必要性があると考えます。また、対策を十分に講じたと判断し実施したとしても、競技会終了までの期間における県内感染状況(クラスター発生、オーバーシュートなど)に応じて、大会の中止を要請する場合があります。

3 【中止判断について】

① 悪天候によるもの

原則大会当日、試合会場にて専門部で協議し決定する。ただし、事前に情報が得られる場合には、大会日を待たずに速やかに専門部で協議し決定する場合もある。なお、決定事項は迅速に各校顧問に連絡するものとし、各校顧問(引率教員)より部員への周知に努める。

② 新型コロナウイルス感染症関連によるもの

2【開催条件について】に照らし合わせて、専門部で協議し決定する。また、県高体連・県教委の要請を受けて大会を中止する場合もある。

なお、大会参加校の各顧問は新型コロナウイルス感染症関連の事案が発生した場合には、迅速に専門部委員長(土居)まで報告すること。

4 【新型コロナウイルス感染症感染防止対策ガイドライン】

競技及び大会運営は(P4・P5)「新型コロナウイルス感染症感染防止対策ガイドライン」に従って行うものとする。

各校顧問は事前に参加生徒及び保護者への周知を徹底すること。〈別紙2〉を熟読するとともに、印刷し配布するものとする。

「令和2年度高知県高等学校体育大会」実施要項

ソフトテニス競技

1【期日・時間】

- (1) 個人戦 7月4日(土) 8:40～割当練習 10:00開始
<予備日> 7月5日(日)
- (2) 団体戦 7月11日(土) 8:40～割当練習 10:00開始
<予備日> 7月12日(日)

*大会期間中が定期試験発表中・考査中の学校は生徒及び保護者からの承諾を得ること。

2【会場】 高知市東部総合運動場テニスコート

3【競技規定】 現行の(財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによる。

4【競技方法】 トーナメント戦方式による。

5【参加資格】 高知県高等学校体育大会一般要項に従い、高知県ソフトテニス連盟登録選手以外の参加は認めない。

6【参加制限】

- (1) 各校男女団体各1チームとする。ただし、1チームの人数は4名以上8名以内とする。
(本年度に限り2ペアでの出場を許可する)
- (2) 個人戦の参加制限はしない。
- (3) 外国人留学生については、団体戦はエントリー数(4名～8名)のうち2名までとする。

7【参加申込】

- (1) 各参加校は高体連HPより参加申込の様式をダウンロードし、参加申込書を作成すること。
*「高知県ソフトテニス連盟HP」→「高等学校の部」内の申込書でも可。
- (2) 参加申込書の電子データを次の(3)に示すメールアドレスまで電子メールで送信し、印刷した申込書を(4)に郵送すること。
- (3) 送信先 高知小津高校 土居 大語
メールアドレス daigo_doi@kt5.kochinet.ed.jp
- (4) 郵送先 〒780-0916 高知県高知市城北町1-14
高知県立高知小津高校内 土居 大語 宛
- (5) 申込期日 ① データ送信 … 6月18日(木)12:00必着
② 原本郵送 … 6月19日(金)必着

8【表彰】 団体、個人とも3位まで賞状を授与する。

9【登録について】 *各種大会への出場予定がない3年生は登録の必要はありません。

(1)高知県ソフトテニス連盟(高体連)

「登録簿」にて男女共に2部作成し、1部を提出(1部は各校で保管)

会費は県費で納入すること。(団体1チーム3,000円、個人1人600円)

申込期日 ① データ送信 … 6月18日(木)12:00必着

② 原本郵送 … 6月19日(金)必着

(2) 日本ソフトテニス連盟

日本ソフトテニス連盟ホームページにより、登録すること。

会費は個人登録一人500円をコンビニまたは郵便局で納入すること。

期限は7月31日までとする。

(3) ベンチ入り指導者登録

県体の申込みと同時に行う。

申込期日 ① データ送信 … 6月18日(木)12:00 必着

② 原本郵送 … 6月19日(金)必着

10 【連絡事項】

(1) ソフトテニス専門部より配布済みの本年度大会要項参照のこと。

(2) ユニフォーム、用具などは次のとおりとする。

ア ユニフォーム、テニスシューズは(財)日本ソフトテニス連盟が公認したメーカーのテニス用品を着用すること。

イ ラケットは、(財)日本ソフトテニス連盟の公認マークがついているものを使用すること。

ウ 使用球は男子アカエム、女子ケンコーとする。

(3) 敗者審判とするので、競技規則を熟知し審判技術を身に付けておくこと。

(4) ゼッケンについて

日本ソフトテニス連盟規定のゼッケンを着用(下記の記載事項を遵守)し、四隅を安全ピン等で留めること。

規 格

●B5版 白の台布に黒文字で記入「ゴシック体で明記」

●上段1/4に高知(参考フォントサイズ=120)

*「県」は入れない

●中段2/4に苗字(参考フォントサイズ=200)

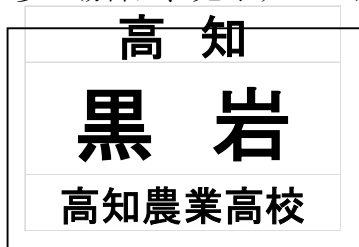
*同姓選手の(名)は入れなくてよい

●下段1/4に学校名(参考フォントサイズ=100)

*正式校名略称を使用し「~高校」「~高専」を入れる

*これまでの「6文字以内」の制限は除く

*文字数が多い場合は、見やすいフォントサイズで調整してもよい



(5) コート以外での練習は禁止する。なお、守れない場合は、出場停止等の厳しい指導を行う。

(6) 個人戦での外部指導者のベンチ入りを認める。但し、「ベンチ入り指導者」の手続きを済ませた指導者に限る(年度当初に各校に郵送済)

高体連主催大会ソフトテニス専門部

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン

※以下は、新型コロナウイルス感染症感染拡大が終息するまでの共通認識事項とする。

1. 競技会開催場所や競技特性に応じた適切な感染予防対策の実施
2. 三密（密閉・密集・密接）の徹底回避
3. 感染が発生した場合の対応

大会実施においては上記3点のリスクに対する対応が必要。また、対策を十分に講じたと判断し実施したとしても、競技会終了までの期間における県内感染状況（クラスター発生、オーバーシュートなど）に応じて、大会の中止を判断する場合がある。

1 基本的な感染防止対策・・・<P5>参照

専門部・各校顧問は<P5>の内容について関係者への周知を徹底（P5を印刷等）するとともに、記載内容を遵守させること。なお、専門部は大会会場において、関係者への周知を図ること。

*関係者とは、役員・顧問・引率教員・外部指導者・部員・保護者等を指す

2 生徒に発熱等が見られる場合の対応

- ① 発熱等の症状が見られる場合は大会参加を認めない。
- ② 当日急な症状が見られる場合は、引率者が保護者等に連絡をとり帰宅させる。
- ③ その他、大会期間中は引率教員及び大会役員で生徒の健康観察を徹底する。

3 大会途中で感染者が発生した場合

原則として中止・延期の判断を行う。その後、行政機関や保健所の指示に従い、経過等については各専門委員長を通じて県高体連事務局へ書面で連絡を行う。

4 大会終了後に大会参加者の感染が発覚した場合

各学校の判断や、行政機関の指示に従う。その経過等については各専門委員長を通じて県高体連事務局へ書面で連絡を行う。

基本的な感染防止対策

<顧問・引率者・外部指導者・部員の皆さんへ>

1 大会期間中及び会場内での注意事項

- 1) 関係者は体調管理に努め、十分な状態で大会に参加すること。
- 2) 大会期間中は、手洗い・うがい・手指の消毒をこまめに行うこと。
*消毒液は専門部でも準備するが、各校でも準備すること。
- 3) 飲料水は部員同士が共有することのないよう、各部員が持参するなど工夫すること。
- 4) 応援・観戦時は原則マスクを着用するものとするが、熱中症予防の観点から密にならない場所では自身の判断でマスクを外すことを推奨する。
- 5) 待機場所で密集しないよう工夫するとともに、待機中や食事中も密集しないよう心掛けること。
- 6) ウォーミングアップ・割当練習時も直接的に接触する行為は行わないこと。
- 7) 応援・観戦者は観客席を使用し、適切な間隔（1m）を取って座り、試合中の選手への距離も確保する。
*各校でのまとまった応援（壁応援）や立ち上がったの応援や大声を出しての声援は禁止とし、拍手等での応援を心掛ける。
- 8) 開会式は各校男子1名・女子1名の代表者のみで実施する。ただし、各校部員は式典中の放送を傾聴すること。
- 9) 閉会式並びに表彰式は、個人戦は入賞ペア、団体戦は各校代表者1名のみで実施する。
- 10) 各校は大会日程終了後には、速やかに帰路につくようにすること。

2 試合中の注意事項

- 1) 選手・指導者はポイント間やチェンジサイズ時にも、適度な間隔を取るよう心掛けること。
- 2) ハイタッチや握手（試合後も含む）など直接的に手指が接触する行為は行わない。
- 3) 試合中は熱中症予防の観点から、マスクの着用は控えること。
- 4) 団体戦において
 - ①試合の開始・終了の挨拶やオーダーの確認は監督のみが行い、直ちに第一対戦を開始する。
 - ②終了後は勝利チームの監督がジャッジペーパーを受け取り、本部に提出する。
 - ③試合を行う選手以外はベンチ外で待機しても構わない。また、椅子を持ち込んでベンチ内の距離を確保しても構わない。
- 5) 審判は、相互審判及び敗者審判で実施する。

<保護者の皆さんへ>

- 1) 上記<顧問・引率者・外部指導者・部員の皆さんへ>を熟読し、同様の行動を心掛けていただくとともに、大会運営へのご協力をお願いいたします。
- 2) なお、大会当日は出入口を一箇所にし、顧問から受け取った「申請書の提出」と「検温を実施」いたしますので、ご協力よろしく申し上げます。
- 3) 保護者は各家庭で子どもの検温を大会2週間前から実施してもらうとともに、当日体調が不十分と判断された場合には顧問・引率教員に連絡し、大会への参加を辞退していただくようお願いいたします。